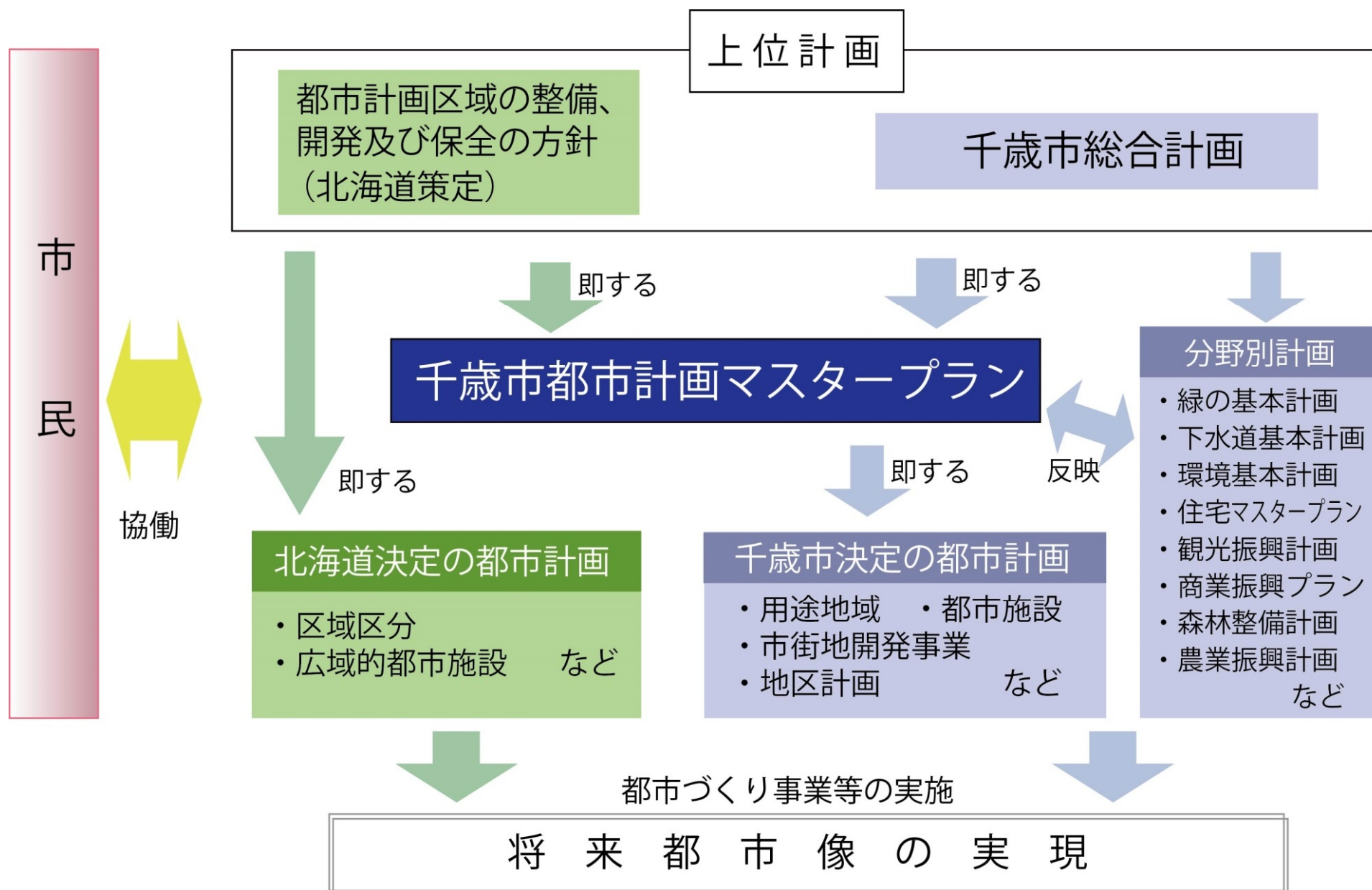


（ 2 ）「千歳市第 3 期都市計画マスタープラン」 の策定について

計画の位置づけと役割



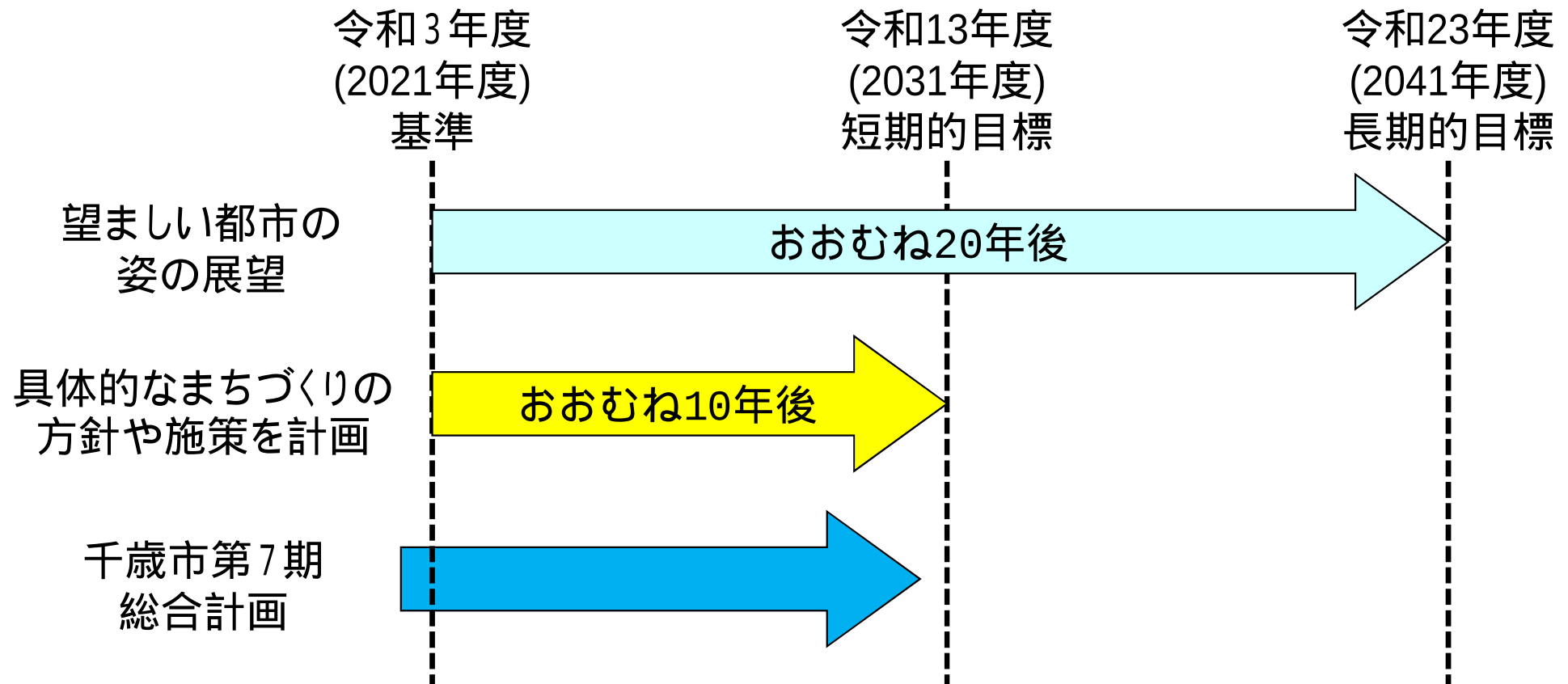
・背景

全国的な課題として、将来人口の減少や少子高齢化社会、空き家・空地の発生、建築物の老朽化の進展、土地利用の多様化、地方分権の進展、市民ニーズの多様化など、都市を取り巻く状況は大きく変化しています。

・目的

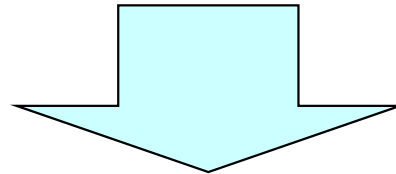
将来都市ビジョンを再構築し、課題に対応した土地利用方針や都市生活を支える諸施設の計画等を定めることを目的に、現在策定を進めている千歳市第7期総合計画と連携し令和元(2019)年度から令和3(2021)年度の3カ年で「千歳市第3期都市計画マスタープラン」の策定を行います。

長期的な取り組みによって都市づくりの目標を実現していく観点から、概ね20年後である令和23(2041)年を目標年とします。なお、用途地域や都市施設等の具体的な整備方針については、概ね10年後の令和13年(2031年)を目標年とします。



基礎的調査

- 上位計画・関連計画の整理
- 都市データ等の収集整理

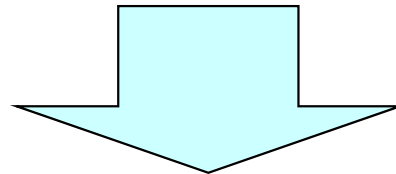


現行計画の評価

- 現行マスタープランの評価・検証

市民意向調査

- 市民アンケートの実施

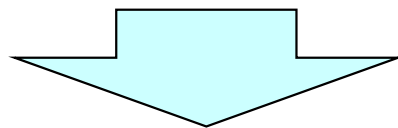


主要課題の整理

- 都市づくりにおける主要課題の整理

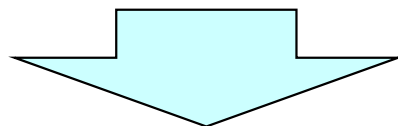
将来目標の設定

- 都市づくりの基本理念
- 将来の都市構造
- 将来人口の設定
- 施策の方向づけ



全体構想の策定

- 土地利用の方針
- 道路・交通の方針
- 都市景観の方針
- 住宅・住環境の方針
- 水と緑の環境形成の方針
- 防災まちづくりの方針 など



地域別構想策定

- 地域区分の設定
- 中心市街地および周辺地域
- 新千歳空港周辺地域
- 中心市街地地区
- 長都駅周辺地域
- 泉沢地域 など

市民参加



地域別
懇談会等

